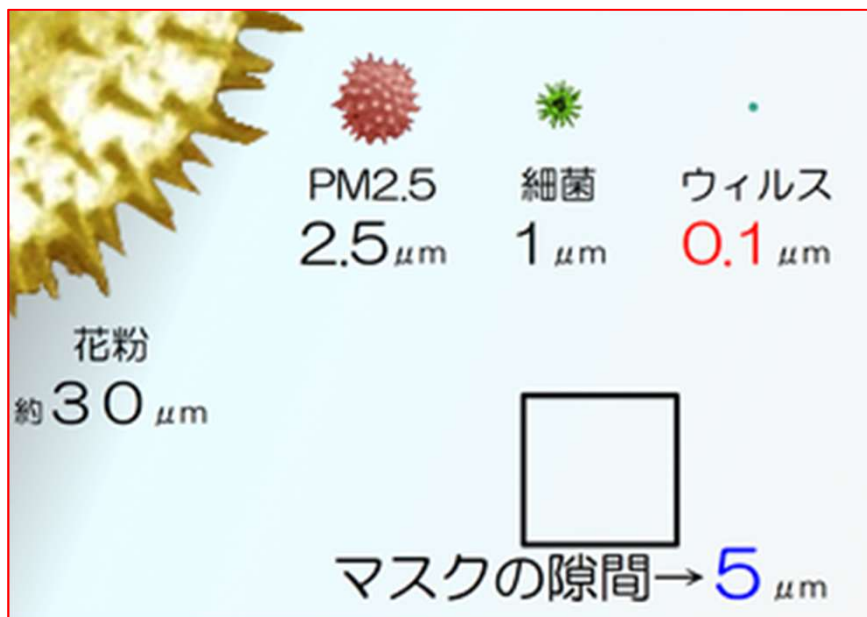


マスクは万能じゃない



インフルエンザウイルスは、0.1 μm
 新型コロナウイルスは、0.1~0.02 μm
 一般的なマスクの隙間は、5.0 μm
 ウイルスの、**50倍以上の隙間があるマスクは、
 ウイルスを殆ど防ぐことができません。**

【インフルエンザの基礎知識】

- ・38度以上の高熱や諸症状の出現
- ・1回の咳でウイルス10万個が2~3m飛散
- ・飛散したウイルスは数時間浮遊
- ・感染経路は「飛沫・接触・（空気）」の3つ

【海外ではマスクをしない】：感染者や病人がマスクを付けることはありますが、**予防的にマスクをする文化はない。**
 フランスでマスクの有効性について調べた研究では、
マスク使用群と未使用群での、感染率の差はありませんでした。

【症状のある方がマスクをする効果はある】：くしゃみや咳でウイルスを飛散してしまうことを防ぐ効果はある。

【接触感染を防ぐ効果はある】：手から口・鼻への接触感染を防ぐ効果があります。

【結果】：厚労省はマスクを推奨するのでしょうか？
 一般的に期待している効果はほとんどありませんが、感染者のマスク着用と、自主的な接触感染予防には
 良いようです。まだまだ日本はマスク推奨国ですので、付けておくのが無難でしょう。

<参考> Canini L, et al. Surgical mask to prevent influenza transmission in households: a cluster randomized trial. PLoS One. 26 Nov. 2010